

# そこが聞きたい!! 一般質問

一般質問のようすは、インターネット録画配信をしています。また、議員名の横の2次元コードから、該当議員の動画へアクセスできます(パソコンやスマートフォンで視聴できます。閲覧可能期間は2年間です)。

一般質問は、議員が市政全般について、自由なテーマで市長に質問・政策提言を行うもので、市民の声を市政に届けるものです。9月定例会では、17名の議員が一般質問を行いました。ここでは、質問と答弁の一部をご紹介します。なお、質問の内容は、質問した議員が作成しています。【インターネット録画配信もご覧ください】



## 公共施設・公共交通 —市民の声で政策形成を

大沢 えみ子(日本共産党)



### その他のテーマ

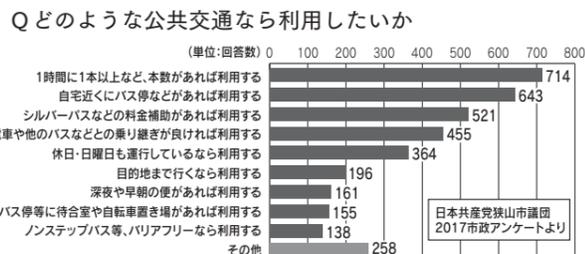
- ▶30%減の統廃合計画見直しを
- ▶老人福祉センターの存続を
- ▶日常の支援を軸にした交通網

活用していく考えはない。

### ◆地域公共交通

特別乗車証を路線バスでも利用できるようなバス事業者と交渉を行うべきでは。

**市民部長** 特別乗車証導入の可能性について、現在検討中である。



### ◆公共施設マネジメント計画

①各施設の役割を検証し、市民参加で「再編計画」を策定すべきでは。

②老人福祉センター(宝荘・寿荘・不老荘)は介護予防や疾病予防に大きな役割を果たしている。健康増進施設と位置づけ存続させる考えは。  
**市長** ①「公共施設白書」を基に各施設の役割と特性を検証し、今後のあり方として、「公共施設等総合管理計画」を策定した。

**総合政策部長** ①「公共施設再編計画」は、既存審議会での意見聴取、市民説明会やパブリックコメントなどで、意見を広く聴取して策定する。

**長寿健康部長** ②健康増進施設にはトレーニングジムなどの設備も必要であることから、老人福祉センターを現在のまま健康増進施設として



## 自衛隊さんにありがとうを

田村 秀二(創政会)



### その他のテーマ

- ▶行政の意識改革
- ▶平和教育
- ▶緊急事態の対応

「市政運営をみんなの力で」の4つの柱に沿って、親元同居・近居支援事業や健康マイレージ事業など各種の施策を推進している。また、行財政改革にも積極的に取り組み、歳出の削減と市民サービスの最適化を図っている。

### ◆憲法と自衛隊

狭山市の教育現場では、どのように平和教育を行っているのか。

**学校教育部長** 公教育では、日本国憲法は世界の恒久平和のために努力するという平和主義を掲げていること、自衛隊は我が国の安全と防衛を担い、災害救助や災害復興支援、さらに国際貢献にも尽力していることを、学習指導要領に基づいて教えている。

### ◆狭山市行政日本一を目指して

情熱一番をどのような形で市民・市職員に示してきたのか。

**市長** 私の最大の使命は狭山の未来を守ることであり、その実現のために、公約に掲げた「若い世代を増やす」、「まちと産業に活力を取り戻す」、「楽しめる健康高齢社会をつくる」、



東日本大震災での横断幕



## 学校外教育バウチャーなどを 制度化し、学力向上を

金子 広和(創造)



### その他のテーマ

- ▶市税の納税・猶予・滞納
- ▶学校教育バウチャー
- ▶学校外教育バウチャー

### ◆市独自のバウチャー制度の策定を

現在、中学1年生から3年生までを対象に実施している「中学生学習支援事業」の対象を2年生までとし、3年生は、教育機会の均等や市内全体の学力向上を目的として、大阪市のような「塾代助成事業」の制度を考えては。

**市長** バウチャー制度を導入している各市では

	中学校3年生				
	狭山市	埼玉県	差	全国	差
国語A	74.0	76.0	-2.0	77.4	-3.4
国語B	69.0	72.0	-3.0	72.2	-3.2
数学A	61.0	63.0	-2.0	64.6	-3.6
数学B	44.0	48.0	-4.0	48.1	-4.1

平成29年度全国学力・学習状況調査平均正答率(詳しい調査結果は狭山市教育センターHPで)

有効な施策になっていると考えられる。学校の勉強だけでは不足に塾に通うことに、経済的な格差がある現実、ご指摘のとおりであると思う。公教育の水準を上げることが問われており、まずは、義務教育で、基礎学力がしっかりと身につくように努力していくことが、責務であると考えている。

### ◆全国学力・学習状況調査の結果

市長の公約である「学力日本一」は、いつまでに実現するのか。

**市長** 学力向上のためには、バランスのとれた生きる力を総合的に育む必要がある。今後も、全力で努力をしていくので、学力日本一が早く訪れるよう金子議員にも協力をお願いしたい。



## はんらん 氾濫を鎮め、不老川の恵みを 後世に残すには

町田 昌弘(創造)



### その他のテーマ

- ▶入曽駅周辺整備の実現

### ◆浸水対策と環境への配慮の兼ね合い

「第三次不老川生活排水対策推進計画」を踏まえ、「不老川床上浸水対策特別緊急事業」をどのように進めていくのか。

**環境経済部長** 河川管理者の県が行う治水対策を目的とした事業であるが、第三次不老川生活排水対策推進計画を踏まえ、河川施設やその施



不老川お宝マップ

工方法は環境に配慮したものとするよう、市民団体の意見なども参考にしながら県に要望していきたい。

### ◆誰もが安心して入曽駅前を通行できる整備と するために

駅前整備を予定している場所へのアクセス道路が必要と考えるが。

**都市建設部長** 県道所沢狭山線から現在の駅東口へ向かう市道B296号線と、県道川越入間線から、アクセス道路を計画している。また、駅西側は、県道川越入間線から現在の駅西口へ向かう市道B313号線から、駅前広場へのアクセスを計画しているが、さらに広域的な視点からも検討する必要があると考えている。

ここに掲載していない一般質問の質問と答弁の概要は、ホームページでご覧いただけます。ホームページを閲覧しただけでは、お問い合わせできません。お問い合わせは、ホームページをご覧ください。FAXまたは郵送でお届けします。議会事務局にご連絡ください。

04-2953-1111 内線3313